



# 郷づくり情報

## 大山ふるさとウォーク



(出発前の集合写真)



(歴史をたどりながら歩く参加者)

## ～ 6月14日(日)に開催しました ～

豊かな自然と歴史文化に恵まれた大山地区を地域住民の交流と健康づくりを兼ねて、中世荘園の歴史をたどりながらゆっくりとウォーキングしました。老若男女68名の参加がありました。

案内は「大山昔ばなしの会」の伊塚理仁さん(一印谷)と小林康利さん(町ノ田)にお世話になり、参加者一同、大山の歴史に興味を示し、説明に聞き入っていました。小学生たちもとても関心を示し、沢山の質問をするなど、古の大山を知る楽しい一日を過ごすことができました。



(ゲームを楽しむ参加者)

## 部会からの活動報告

### 《地域産業・振興部会》

[天内芋(あもちいも)栽培の取り組み]

地域産業・振興部会では、天内地区(大山上)で伝統野菜として栽培されていた里芋の一種である「天内芋」の栽培に取り組んでいます。

今年4月に種芋を植え付けし、部員の管理によって順調に育っています。

大山上の皆様には圃場をお借りしたり、部員が出入りして色々ご迷惑をお掛けしております。

秋の収穫を楽しみに、今後の展開を部会で話し合い、進めていくことにしています。また、現在丹波栗の「栗パウダー」を使用した商品開発も進めており、試作品をコミュニティキッチン結良里さんをお願いして、新たな加工品などの研究を進めています。

今後も、大山の地域資源を守り、活かす活動に取り組んでいきます。

部会長 松尾 徹



(順調に育っている天内芋)

## 《元気な地域づくり部会》

### [部会活動の重点]

「どうすれば地域が元気になり活性化するだろうか?」というテーマのもと、部会ではいろいろな観点から議論を行っています。多様な意見がある中で、先ず地域の子供たちや高齢者に元気を感じてもらえるような活動からはじめようと考えました。これが、本年度の部会活動の重点です。

### [活動の紹介]

#### ① 大山少年野球団への支援活動

歴史と伝統を引き継ぎ、少年野球団は今も積極的に活動を続けている。休日の練習日や対外試合での歓声は、地域住民に活力を与えている。毎年行われている合宿練習などは、子供たちにとって生涯忘れることのできない思い出となっている。

#### ② 大山昔ばなしの会への支援活動

史実に基づき、地元の歴史を分かりやすく解説し、現地に案内板を設置するなど歴史文化の継承に努めている。また、手作りの紙芝居を持って小学校を訪問し、地元の民話を面白く語る活動や子ども塾が行われている現場に行き交際をしている。更に子供たちを楽しませる活動にも取り組んでいる。

#### ③ 大山社会体育協議会への支援活動

体育活動を通じて地域の活性化に努めている。校区の「ふれあい運動会」も年々衰退の傾向にある。この流れを変えるためにも、本年度は例年以上に運動会への参加を呼びかけたり、競技出場者全員に参加賞を準備するなど大幅に改善して運動会の活性化にも努めている。

#### ④ 高齢者体操会への支援活動

週1回活動を行っている。年齢制限はなく、希望者が集って、健康体操を中心にみんなで楽しんでいる。時代にマッチした「脳活」も取り入れており、US そろばんを用いた活動をする等、改善に余念がなく続行している。

#### ⑤ 大山幼小学校PTAへの支援活動

現在、地元の小学校の全校生は56名と聞きます。これが私たちの住む地域の少子化問題の現実です。これ以上の少子化をくい止めるためにも、子育て世代の人びとに対して、地域としてもっと協力していかうと考えました。最初の取り組みとして、大山地区に児童クラブを設立してもらうための推進活動を、関係者の協力を得ながら昨年度から積極的に行っている。



高齢者活動 (US そろばん)

部会長 松本 三郎

## 『荘園文化フォーラム in 篠山大山』

大山地区は京都東寺の荘園（大山荘（おおやまのしょう））として発展してきました。このことは東寺の古文書に多くの記述が残っています。この「東寺百合文書（とうじひやくごうもんじょ）」が、後世に伝える価値ある記録物として、ユネスコ記憶遺産国際諮問委員会の審査を経て、世界記憶遺産として登録される予定です。

世界記憶遺産登録を記念に「荘園文化フォーラム in 篠山大山」が開催されます。多くの方のご参加をお待ちしています。

日 時 : 平成27年11月15日(日) 午前10時から

場 所 : 篠山市立大山小学校

※ 百合文書の大山荘に関するレプリカの展示  
伝統食体験、伝統芸能の披露、落語、他

